

確かな計測で、その先の未来へ



UCAM-550A Series

高速データロガー

全チャンネルを50Hzで同時サンプリング
静的現象から準動的現象に対応



静的現象から準動的現象に対応 全チャンネル同時測定でデータ間の同時性を確保

UCAM-550Aは、最大1000チャンネルを0.02秒間隔で繰り返し測定できる
高速データロガーシステムで、

- 測定データを高速で集録する高速データロガー UCAM-550A
- 設定・制御・データ集録などの操作を行うPC(別途ご用意ください)
- ダイナミックデータ集録ソフトウェア DCS-100A

で構成されます。

高速で同時測定できるため、本システムだけで静的現象から準動的現象まで
幅広い現象の測定に対応できます。

搭載する測定ユニットには、

- ひずみユニット USS-51B(ポテンショメータ式センサにも対応)
- 電圧ユニット USV-51B
- 熱電対ユニット UST-51B
- ひずみ/電圧/熱電対ユニット(ねじはんだ式端子台)USM-51B
- ひずみ/電圧/熱電対ユニット(ワンタッチ式端子台)USM-52B

の5種類を用意していますので、ひずみゲージ、ひずみゲージ式変換器、電圧
出力型センサ、ポテンショメータ式センサ、熱電対に対応でき、ひずみ/応力、
荷重・圧力・変位をはじめ電圧や温度を測定・集録することができます。

測定チャンネル数は1台で最大50チャンネル、20台までカスケード接続できます
ので最大1000チャンネルの測定が可能で、小規模から大規模の測定まで対応
できます。

UCAM
-550A

測定チャネル数は最大1000 小規模から大規模までの測定に柔軟な対応

1台あたり最大50チャネル、20台までカスケード接続でき、
1000チャネルの測定が可能になります。

全チャネル同時サンプリング

- 各チャネルを順次切り換えて測定する方式ではなく、高速で全チャネル同時測定する方式を採用、データの同時性を確保しています。
- ※USM-51B/52Bでの熱電対測定時を除く。

最大50回/秒で1000チャネルを連続・同時測定

※標準付属品のDCS-100Aでは300チャネルまでとなり、DCS-106Aが必要です。

LANケーブルのみで20台までの同期が可能。

- 同期ケーブルは不要。
- ※標準付属品のDCS-100Aでは6台までとなり、DCS-106Aが必要です。

ダイナミックデータ集録ソフトウェア DCS-100Aによるコントロール

- 使いやすさで定評のあるソフトウェアDCS-100Aを標準付属しています。

測定ユニットを5種類用意

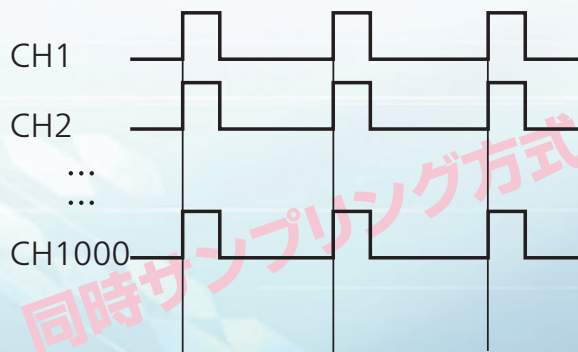
- 測定ユニットは5種類用意しており、測定目的に合ったシステムを自在に構築できます。



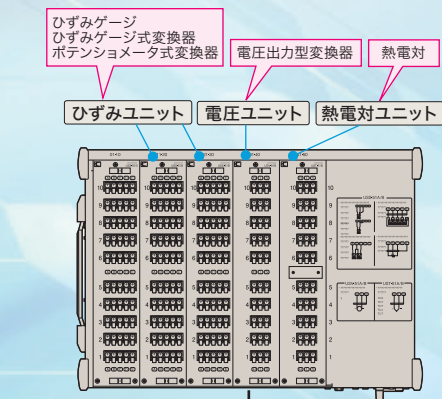
同時サンプリング方式で 高速測定とデータの同時性を確保

スキッピングをせず、 全チャンネルを同時測定

- 各チャンネルを同時サンプリングし、一定の間隔でデータを更新。
準動的現象の測定を可能にしています。
- ※USM-51B/52Bでの熱電対測定時を除く。



測定対象と測定チャンネル数に合わせて 最適化できるシステム構成



UCAM-550Aを1台だけで使用する場合は、
LANケーブルを直接接続します。

LANケーブル(ストレート)
パソコン-UCAM間 最大100m(※①)

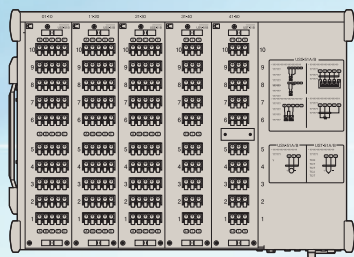


PC

高速データロガー UCAM-550A
最大20台接続して1000チャンネルの測定が可能。
※DCS-100Aでは6台、300チャンネルまで測定可能。

STPストレートケーブル(※②)
機器間最大100m(※①)

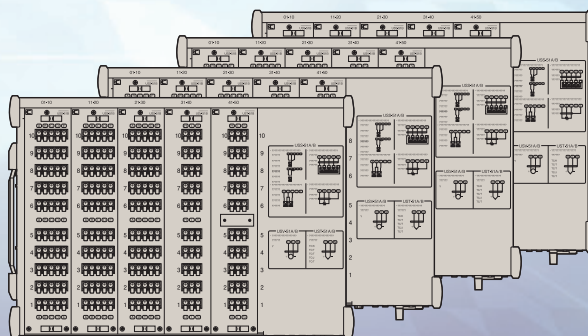
複数台で同期運転時は、UCAM-550A間をSTPストレート
ケーブル(※②)でカスケード接続します。
いずれもHUBを介さないでください。



STPストレートケーブル(※②)
機器間最大100m(※①)

ダイナミックデータ
集録ソフトウェア DCS-100A

1000ch測定
オプションソフトウェア DCS-106A



(※①) 電磁両立性に関する国際規格への適合が
必要の場合は、お問い合わせください。
(※②) STPケーブルはシールド付きのLANケーブルです。

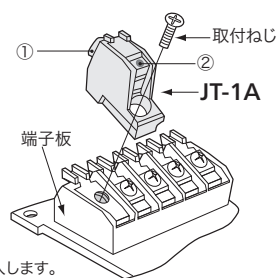
汎用別売品

絶縁トランス UPT-300B

ノイズが多いなど電源状態が悪いと予想される現場で、良好な測定結果を得るために使用します。

ワンタッチ端子台 JT-1A

入力リード線をワンタッチで接続できる端子台で、入力端子に取り付けて使用できます。1リード線に1個使用します(販売単位10個)。本端子台を取り付けますと端子カバーは使用できません。熱電対で内部基準接点補償を行う場合には、誤差が生じます。

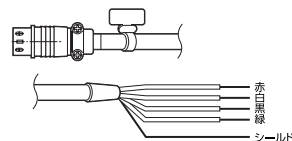


①をボールペンなどの先で押したまま、②にリード線を挿入します。

接続ケーブル U-17~20

測定ユニットの入力端子にNDISコネクタプラグ付ひずみゲージ式変換器を接続するためのケーブルです。

長さ : U-17 50cm
U-18 1m
U-19 2m
U-20 5m



ダミーパネル UD-50A

UCAM-550Aで測定ユニットを実装していない所を覆うカバーです。

DCS-100A UCAM-550A制御仕様

接続台数	最大6台(最大300チャンネル), 別売DCS-106Aをインストールした場合, 最大20台(最大1000チャンネル)
インタフェース	LAN
集録	測定データは, PCフォルダにKS2ファイルで保存
サンプリング周波数	1, 2, 10, 20, 50Hz
測定モード	マニュアル, マニュアル(集録データ数設定), インタバル, アナログトリガ
測定ファンクション	メジャー: 測定値 = センサ出力値 - イニシャル値 オリジナル: 測定値 = センサ出力値
校正係数演算	全チャンネル一括でON/OFF設定 校正係数演算: 測定値 × 校正係数 + オフセット
チャンネル条件	測定, モード, レンジ, 校正係数, オフセット, 単位, イニシャル値, CH 名称, 測定範囲, 定格容量, 定格出力, 数値表示桁数, 上限チェック値, 下限チェック値 (任意に表示項目の選択が可能)
イニシャル値測定	各センサのイニシャル値を測定
マニュアル測定	RECからSTOP間, あるいは集録データ数指定によりRECから指定したデータ数まで集録
インタバル測定	集録開始時間と集録間隔の設定により自動的に集録
アナログトリガ測定	設定したトリガ条件により集録の開始/停止
アナログトリガ条件	
終了トリガ	設定可能
ディレイ量	開始/終了共に最大3000データ/チャンネル
トリガCH	任意1チャンネル
トリガレベル	物理量により設定
トリガスロープ	立ち上がり, 立ち下がり

盛り替え機能	変位計を使用する場合に, 移動後のデータを移動前のデータに変更する処理が可能
スタティック計測	集録が開始される毎に, 移動平均処理を行った測定データを1つのCSV形式ファイルに追加保存 *測定モードがマニュアル, インタバルの場合に可能
バーンアウトチェック	バーンアウトチェックが可能(USM-51B/52Bのみ)
TEDS対応	TEDS情報の読み込み, CH条件への自動設定(USM-51B/52Bのみ)
パラメータの設定・読み込み	UCAM-550Aの内部パラメータの読み込みと設定が可能

■環境設定

ハードウェア構成	接続台数, 機器名称, IPアドレスの設定 UCAM-550Aから測定ユニット構成の読み込みが可能
通信チェック OS	UCAM-550Aのバージョン読み込みを行う Windows Vista®, Windows® 7, Windows® 8/8.1, Windows® 10 日本語/英語, 32/64ビット対応
CPU	Core2Duo 2GHz以上推奨
メモリ	OSが32ビットの場合, 2GB以上 OSが64ビットの場合, 4GB以上
ディスプレイ	解像度 1024×768以上

DCS-106A 仕様

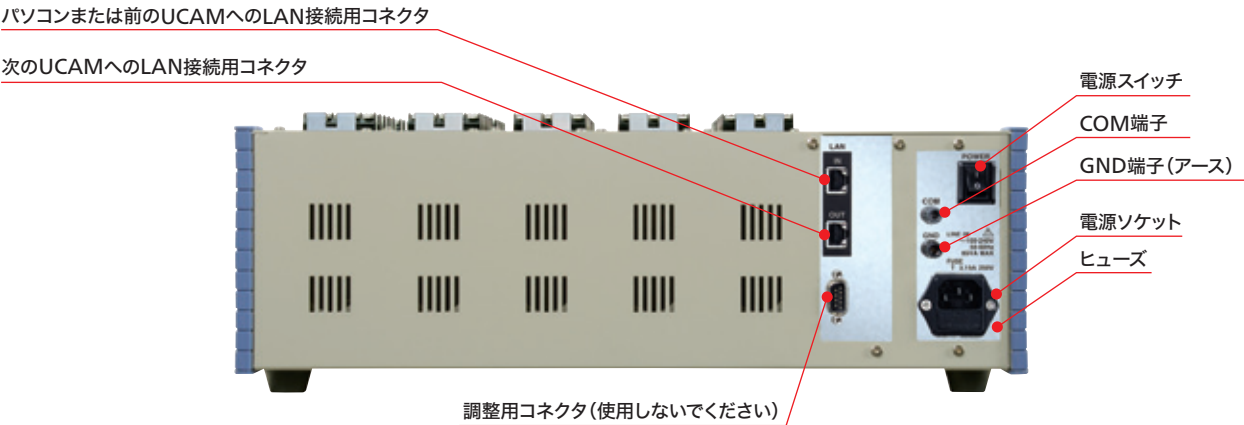
対象測定器	UCAM-550A
OS	Windows Vista®, Windows® 7, Windows® 8/8.1, Windows® 10 日本語/英語, 32/64ビット対応
CPU	インテル Core i5 2.6GHz以上
メモリ	OSが32ビットの場合, 2GB以上 OSが64ビットの場合, 4GB以上
ディスプレイ	解像度 1024×768以上
集録チャンネル数	UCAM-550A 1000CH(20台)までの制御が可能

各部の名称

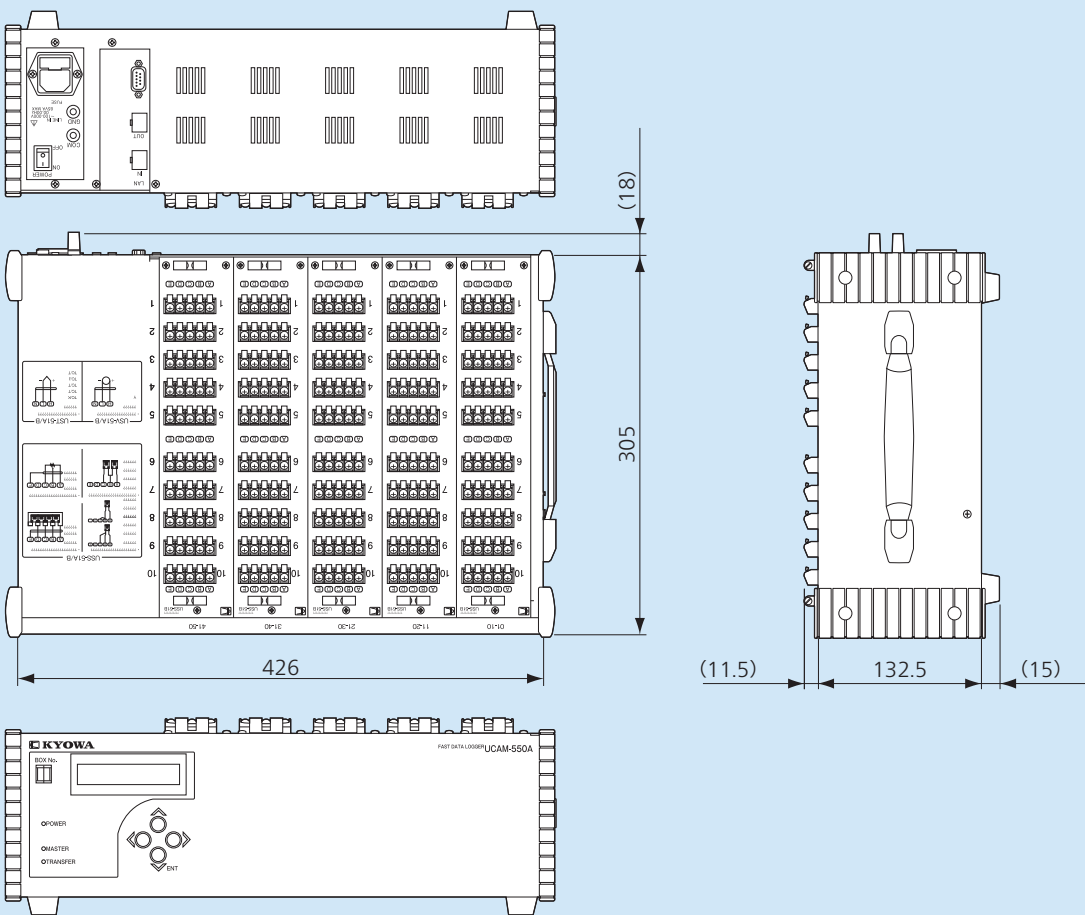
正面



背面



外形寸法図



共和電業におまかせください

共和電業の製品について知りたいことや、
わからないことがございましたら、お気軽にご相談ください。



技術に関するお問い合わせ

営業技術部

TEL. 042-485-6714
FAX. 042-486-1436



ご購入に関するお問い合わせ

各営業所にお問い合わせください



WEBサイトからのお問い合わせ

<http://www.kyowa-ei.com/>

株式会社 共和電業

182-8520 東京都調布市調布ヶ丘 3-5-1
TEL: 042-488-1111 FAX: 042-481-3258
<http://www.kyowa-ei.com/>

- | | |
|--|--|
| ☐ 札幌営業所
TEL. 011-642-8877 FAX. 011-642-8866 | ☐ 名古屋営業所 営業課
TEL. 052-774-8111 FAX. 052-774-8100 |
| ☐ 東北営業所
TEL. 022-771-6355 FAX. 022-371-7130 | ☐ 京都営業所
TEL. 075-583-5180 FAX. 075-582-1420 |
| ☐ 山形営業所
TEL. 0237-41-1530 FAX. 0237-41-2071 | ☐ 大阪営業所 営業課
TEL. 06-6315-6761 FAX. 06-6315-1949 |
| ☐ 宇都宮営業所
TEL. 028-634-7521 FAX. 028-634-7522 | ☐ 明石営業所
TEL. 078-917-5181 FAX. 078-913-2048 |
| ☐ 日立営業所
TEL. 029-265-5711 FAX. 029-265-5712 | ☐ 広島営業所
TEL. 082-293-8850 FAX. 082-293-8770 |
| ☐ 北関東営業所
TEL. 048-527-0710 FAX. 048-527-0712 | ☐ 福岡営業所
TEL. 092-411-6744 FAX. 092-411-4266 |
| ☐ 筑波営業所
TEL. 029-852-1891 FAX. 029-852-1893 | ☐ インフラ営業部
TEL. 042-485-6623 FAX. 042-488-1123 |
| ☐ 東京営業所
TEL. 03-5226-3551 FAX. 03-5226-3570 | 中部エンジニアリング課
TEL. 052-778-6450 FAX. 052-778-6453 |
| ☐ 多摩営業所
TEL. 042-489-7226 FAX. 042-489-8399 | 関西エンジニアリング課
TEL. 06-6315-0976 FAX. 06-6315-1949 |
| ☐ 厚木営業所
TEL. 046-296-5660 FAX. 046-295-1344 | ☐ 海外営業部
TEL. 042-489-7220 FAX. 042-488-1122 |
| ☐ 豊田営業所
TEL. 0565-37-8600 FAX. 0565-37-7335 | |



安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書記載の安全上のご注意」をよくお読みください。
- 水、湿気、湯気、ほこり、引火性ガス等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障等の原因になることがあります。

●記載の仕様・意匠等は予告なく変更させていただくことがあります。●記載製品を特殊用途にご使用いただく場合にはお問い合わせください。●記載の会社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ、ご用命などは下記にお申し付けください。



JQA-0821
JQA-EM4824
本社・工場